

## 令和5年度浦和競馬こども基金助成事業 実施レポート

1	団体名	特定非営利活動法人しゃぼん玉の会
2	居場所等の名称	シード プロジェクト(自分の種を育み、育てよう)事業
3	実施場所	鴻巣市吹上コスモスアリーナ、クレア鴻巣
4	活動年月日	2023年4月1日～7月31日
5	内容	不登校・引きこもりの子どもと若者とその保護者の支援
6	1事業あたりの参加人数	・子ども・若者14名                      ・ホウライ 16名 ・団体メンバー4名                      ・その他(保護者)14名
7	HP アドレス等	<a href="http://npo-shabondama.pepper.jp">http://npo-shabondama.pepper.jp</a>
8	活動の様子	<p>(1) 若者プログラム：週1回、吹上コスモスアリーナ和室で3時間、活動しました。1週間の近況報告をしてから、リクレーション、ゲーム、旅行の計画の話し合いなどをしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2泊3日で愛知県渥美半島、伊勢湾、鳥羽・伊勢神宮の旅行を計画し、実施しました。(5月)</li> <li>・映画観賞会で「君たちはどう生きるか」をみんなで観ました。(7月)</li> </ul> <p>(2) 若者・保護者面談：1～2時間程度、今の課題を出し合い、今後について話し合いました。</p> <p>(3) 中学生・高校生の支援：個人の希望に基づいて、遊び・学習・お出かけ・話し合いなどそれぞれのニーズに基づいた支援活動を行いました。</p> <p>(4) 親子ハイキング：コロナのために中止を余儀なくされていましたが、2年ぶりに開催しました埼玉県嵐山町の嵐山歴史博物館周辺で、菅谷館跡や資料館の見学やオオムラサキの孵化の観察を親子で行いました。オオムラサキの森活動センターでは、オオムラサキ🦋がさなぎ🥚から🦋成虫になる直前までのそれぞれの段階の幼虫がいて、その様子を見せていただきました。次回の11月の川越での再会を約束して別れました。(7月)</p> <p>(5) 発達障害研修会：小中学校の特別支援学級や特別支援学校の先生と子どもの現状と課題及び発達障害などの特性について、毎回テーマを決めて学ぶ研修会を隔月で、クレア鴻巣の中会議室で学びました。(5月・7月に開催)</p> <p>(6) スタッフトレーニング</p> <p>①埼玉県最高峰三宝山近くの十文字小屋でハイキングの講習会を行いました(6月)。</p> <p>②小鹿野町みどりの村で「こどもの森づくりフォーラム in SAITAMA」で森のプレーパークに参加し、幼児期を対象とした森林づくりや森林空間の活用に取り組む保育所や認定こども園の活動の様子をスタッフと学びました。(7月)</p>



7/9 親子ハイク・参加者の笑顔      オオムラサキを観察      7/8 みどりの村の子どもたち

★写真の大きさや数は自由です(構成も自由です)。

★当センターHPに公開する場合がありますので、写真については掲載の許可をいただけてください。